

平成28年度シンポジウム

社会に羽ばたく博士人材の育成

~博士人材のキャリアパス支援~

名古屋大学博士課程教育リーディングプログラム「PhDプロフェッショナル登龍 門」では、海外の大学改革の経験を共有・検討するために国際シンポジウムを開催 致します。世界的な規模で進む高等教育の再編に関する情報を共有し、今後の日 本の博士人材育成のあり方を検討するために、ご出席いただければと存じます。

2017年 2月 6月 10:00 日 17:00



名鉄ニューグランドホテル7階 椿の間

東海道新幹線「名古屋」駅下車、太閤通口から徒歩3分

第1部 PhDプロフェッショナル登龍門履修生の出口戦略

日本の大学改革においては、博士人材が大学等の研究機関のみならず、民間企業、国際機関といった幅広い場で活躍できるようにすることが目標の1つと されています。「PhDプロフェッショナル登龍門」においても、研究機関以外の場にも優秀な人材を送り出すことが重要な課題となっています。 そこで、本シンポジウムでは、想定される主な進路の1つである民間企業および国際機関の視点から基調講演を行い、官庁の視点および国際的な見解も交 えて具体的な出口戦略について示唆を得ることとします。

10:00>10:10 来賓挨拶 井上 睦子 (文部科学省高等教育局大学改革推進室長)

10:10 10:15 開会挨拶 松尾 清一(名古屋大学総長)

10:15 11:00 基調講演 加納 敏行 (NEC中央研究所主席技術主幹)

11:00 > 11:45 基調講演 村田 俊一 (関西学院大学総合政策学部教授、前国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 事務局次長)

12:00▶13:00 ◆ パネルディスカッション (ABC、五十音順)

- Michael Bustle (Associate Vice Provost for International Affairs / Director of The Global Training Initiative NC State University)
- ➡井上 睦子(文部科学省高等教育局大学改革推進室長)
- 加納 敏行 (NEC中央研究所主席技術主幹)
- 神山 知久 (名古屋大学テクノロジー・パートナーシップ (NU-Tech) 所長)
- 直(名古屋大学PhD登龍門プログラムコーディネーター、理学研究科教授)
- 村田 俊一 (関西学院大学総合政策学部教授、前国連アジア太平洋経済社会委員会 (ESCAP) 事務局次長)

モデレーター: 藤巻 朗(名古屋大学PhD登龍門プログラム担当者、工学研究科教授)

第2部 名古屋大学PhD登龍門の取り組み

登龍門プロジェクトをはじめ、これまでのPhD登龍門の取り組みを紹介します。

14:00 **14:05 ∮ 開会挨拶 前島 正義** (名古屋大学副総長)

14:05 ▶ 14:35 ◆ PhD登龍門の活動と展望(30分) 杉山 直(名古屋大学PhD登龍門コーディネーター、理学研究科教授)

14:35▶17:00 ♦ 活動報告、全体討論



意見交換会 (希望者のみ)



参加をご希望の方は、お名前・ご所属・ご身分・連絡先(メールアドレス、電話番号)、および意見交換会(会費2,000円を頂戴します)への出欠の有無につき まして、2月10日(金)までに10ryumon03@adm.nagoya-u.ac.jpへメールにてお知らせ下さい。意見交換会への参加希望者には、別途、会場 をお知らせします。





名古屋大学PhD登龍門推進室

名古屋商工会議所 ■ 愛知日英協会

問い 合わせ先